

# ICT活用レポート！（授業編）

たんぽぽ学級1組（1・3）学年（自立活動）科 単元名「いろいろな顔を知ろう」での実践	
項目	内容
ICT活用の場面	展開の場面で自分の顔の表情をカメラで撮り、全体で共有する。
使用したICT機器	・タブレット ・テレビ・
具体的な方法	・自分の表情「笑った顔」「おこった顔」「ふつうの顔」の表情を発表ノートのカメラでとり、提出する。
成果と課題	○成果
	△課題
感想や改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の顔の表情を客観的に知ることができ、相手への印象をよくするための「よい表情」に気づくことができたのではないかと思う。</li> <li>・発表ノートからのカメラ機能は、左側に撮った画像が残るので、選択し、提出しやすい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おこった顔」の表情は難しく、撮りづらかった。</li> <li>・発表ノートからのカメラ機能は、初めてだったので、一人一人への個別に指示して、確認しなければならなかった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の表情を撮影することに、児童は意欲的に取り組むことができた。</li> <li>またテレビの画面で表情を共有することで、自他共に、自分の表情の良さを客観的に知ることができた。</li> </ul>